

事業所名：グループホームいっしん館白井

作成日：平成23年4月20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	グループホーム事業所としては不可能に近いきめ細かな個別ケアに感動、継続を大いに期待する。	個別レクリエーションをもう少し取り入れていき、本人が望んでいる事を尊重し達成していく。	1ヶ月に1, 2回は個別レクリエーションをもう少し取り入れ、本人が感動して頂ける個別ケアを行なう。	6ヶ月
2	40	栄養バランスを考慮し季節を感じる事が出来る食事、良く噛むことが必要な品等盛り込むことが、認知症ケアにプラスをもたらす重要な役割がある。努力に期待する。	四季折々のメニューを考え、利用者に季節を感じて頂ける食事を取り入れる。	カレンダーの暦で、昔食べていたもの(おはぎ等)を職員や利用者と一緒に作って、楽しんで頂けるよう取り入れていく。	6ヶ月
3	49	個別ケアでの外出レクリエーションは職員と利用者の信頼関係を築き、利用者の新しい気付きや意向の把握をもたらし、日常のケアに活かされている。継続を期待する。	気分転換に外出して、季節を感じていただく。	毎月一回だけでなく、気候が暖かい日は、近辺の公園まで散歩に出かける。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。